

日本動物学会関東支部 第69回大会のお知らせ（第2報）

本年度の関東支部大会が下記の通り開催されますので、奮ってご参加ください。

日時：2017年3月20日（月・祝日）

会場：筑波大学・東京キャンパス文京校舎（文京区大塚3-29-1）

会場までのアクセスは[http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html]をご参照ください。

プログラム（予定）

9:30- 受付開始・ポスター掲示

10:00-12:00 公開シンポジウム（1階134講義室）

12:10-13:00 総会（1階134講義室）

13:00-14:00 昼休み

14:00-16:00 ポスター発表（1階122講義室 予備：1階116-118講義室）

17:30-19:00 懇親会（お茶の水大学生協[<http://www.ocha.ac.jp/help/accessmap.html>]）

公開シンポジウム

「生殖細胞に秘められたパワーを解く」

1、はじめに

--永遠の命を持つ生殖細胞の不思議--

筑波大学・TARAセンター 小林悟

2、試験管内で機能的な生殖細胞をつくる

--試験管内で世代交代はできるのか？--

九州大学・医学研究院 林克彦

3、生殖細胞を借り腹でつくる

--マグロを絶滅から救えるのか？--

東京海洋大学・大学院海洋科学技術研究科 吉崎悟朗

参加費：無料

懇親会費：3,500円

申し込み方法

（1）氏名、（2）所属、（3）連絡先（電話番号・メールアドレス）、（4）懇親会への出欠、（5）演題、（6）発表者（複数の場合は演者の前に○印をつけてください）、（7）発表者全員の所属、（8）要旨（250字以内）をWordファイルで作成し、2017年2月13日（月）正午までに[kanto2017@shimoda.tsukuba.ac.jp]に電子メールでお申し込みください。参加のみの場合は（1）から（4）までの情報をお送りください。電子メールをお使いになれない場合は、下記の問い合わせ先に郵送してください。

（申込フォームの例を添えますのでご参考になさってください。）

連名発表者に支部会員がいれば発表できます。高校生発表の場合は支部会員がいなくても発表できます。

発表はポスターのみとします。ポスターのサイズはA0サイズ（縦1,189mm x 横841

mm) 以内とします。

高校生による研究発表を奨励します。動物学だけでなく生物学に関する研究であれば発表することが可能です。1校あたりの発表数は3題までとします。申し込み方法やポスターのサイズは一般発表と同一です。

発表申込者には、3月3日までに演題番号をお知らせいたします。
奇数番号の発表者は、14:00-15:00、偶数番号の発表者は、15:00-16:00にポスターの前での説明をお願い致します。

大会プログラムの最新情報は、電子メールならびに日本動物学会関東支部のホームページ[http://www.zoology.or.jp/kantou/index.asp?patten_cd=12&page_no=7]を通じてお知らせします。

2017年1月30日
日本動物学会関東支部第69回大会長 沼田 治

問い合わせ先： 日本動物学会関東支部第69回大会 準備委員 谷口俊介
〒415-0025 静岡県下田市五丁目10-1 筑波大学・下田臨海実験センター
TEL: 0558-22-1317
E-mail: kanto2017@shimoda.tsukuba.ac.jp

主催：日本動物学会関東支部（ <http://www.zoology.or.jp/kantou/index.asp> ）
共催：筑波大学

代理送信：関東支部庶務 神田真司